

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

10261

公園施設長寿命化整備事業（投資補助）

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	2	都市公園等の充実

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	土木費		
	項	公園費		
	目	公園整備事業費		
	大事業	公園整備事業		
	中事業	公園施設長寿命化整備事業（投資補助）		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	公園緑地課	出口 良 435-1076
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	公園施設長寿命化計画に則り、年間5箇所程度の公園施設の改築、更新を行う。		公園施設の安全性確保及び改築更新費用の標準化を目的に、公園施設の計画的な改築・更新を実施する。			
事業内容	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	
	中之島公園…便所整備工事 和歌山東公園…木製遊具撤去更新工事 園部公園…木製遊具撤去更新工事	和歌山東公園…木製遊具撤去更新工事 本町公園…木製遊具撤去更新工事	和歌山東公園…木製遊具撤去更新整備工事 スコアボード改修工事 次郎丸公園…木製遊具撤去更新整備工事 川永団地公園…便所整備工事	経年劣化した園内遊具の撤去更新及びトイレのバリアフリー化整備を実施する。	経年劣化した園内遊具の撤去更新及びトイレのバリアフリー化整備を実施する。	

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	61,859	42,570	53,723	16,189	0	93,199	0	0	0	0	
伸び率（%）	△68.8%	△3%	△13.2%	△62%	△100%	475.7%	0%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	15,345	15,025	16,270	17,719	0	16,800	0	0	0	
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	15,345	15,025	16,270	17,719	0	16,800	0	0	0	
国庫支出金	30,630	21,284	26,450	7,687	0	45,161	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	29,800	20,500	27,000	7,600	0	47,900	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源（税等）	1,429	786	273	902	0	138	0	0	0	0	
所要人数 （人）	正規職員	1.92	1.88	2.02	2.20	0.00	2.11	0.00	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	公園整備工事請負費										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
事業進捗状況（測量等委託、工事等）	千円	目標値	61859	53723	70213	93003	
		実績値	42570	16189	93199		
		達成度(%)	0%	0%	%	%	%
事業進捗状況（測量等委託、工事等）	千円	目標値	61859	53723	70213	93003	
		実績値	42570	16189	93199		
		達成度(%)	0%	0%	%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	コストの現状維持に努め、計画的に改良し事業内容を充実させた。
見直し・改善内容	施設の老朽化に伴い、適切に維持するために公園施設長寿命化計画に則って事業を行う。